



パンフレットNo. AQ003
2016年2月改訂
工 業 用

ナイロン用フィックス剤

ナイロンフィックス501

(NYLONFIX 501)

ナイロン繊維の染色には各種の酸性染料が用いられますが、均染性・色相の鮮明さが必要とされる場合には、主としてレベリング～ハーフミーリング系の酸性染料が用いられます。これらの染料は均染性に優れるものの湿潤堅牢度に劣り、フィックス剤の使用が必須となります。

ナイロンフィックス501は多価フェノール系縮合物（合成タンニン）を主成分としたナイロン繊維用フィックス剤であり、ナイロン／酸性染料染色物の湿潤堅牢度向上に対して優れた効果を発揮します。

性 質 ・ 性 状

| | |
|---------|------------------------|
| 外 観 | 緑褐色～茶褐色液体 |
| 成 分 | 多価フェノール誘導體 |
| イ オ ン 性 | アニオン |
| p H | 約1.5（1%水溶液） 1以下（原液） |
| 溶 解 性 | 任意の割合で水に溶解します。 |

（上記の数値等は代表値であり、規格値ではありません。）

特 徴

1. 染色物の湿潤堅牢度（洗濯・熱湯・汗・水）を著しく向上させます。
2. 白場への着色が少なく、捺染物の処理にも最適です。
3. 天然タンニン－吐酒石処理と比べて、色相変化・風合の硬化が少ないフィックス剤です。



脱フィックス処方

下記処方にて脱フィックスが可能となります。

| | |
|----------------|------------|
| トリポリリン酸ソーダ | 1 ～ 2 g/L |
| またはアンモニア水(25%) | 1 ～ 3 ml/L |
| センカノールLW-21 | 1 g/L |

90～100℃×30分処理後、水洗します。
必要に応じ、繰り返し処理を行ってください。

ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

入 目

20 kg

取扱いおよび保管上の注意事項

強酸性物質ですので、取扱いには充分注意して下さい。

- 1) 腐食性物質ですので、取扱い中は必ず耐薬品性の保護手袋、保護メガネ、保護衣等の保護具を着用し、絶対に身体に触れない様にして下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったとき、又は直接皮膚に触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流し(15分間以上)速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 4) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 5) 保管に際しては関係法令に従い、直射日光を避け、冷暗所(5℃～35℃)で保管して下さい。
- 6) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート(SDS)」を用意しております。
併せてご活用下さい。